

# Game Report

開催場所：九州共立大学 鶴鳴記念館

試合区分：第 23 回全九州大学バスケットボールリーグ戦 男子 1 部

試合期日：2016 年 9 月 10 日(土)

試合時間：16:40～

主審：岩尾 圭治

副審：和田 敏文

日本経済大学	○ 7 5	20	—1st—	18	● 6 9	九州共立大学
		24	—2nd—	18		
		16	—3rd—	20		
		15	—4th—	13		

## 第 1 ピリオド

日経大 # 9 山崎のフリースローで試合が動き出す。しかし、九共大も # 7 持橋が 3 P シュートを沈め即座に応戦。その後は、両チームともに激しいディフェンスを仕掛け、互いに流れを渡さない。九共大は # 1 1 久保田の 3 P シュート、対する日経大は # 3 1 矢野が連続得点で、一進一退の攻防を繰り広げる。そのまま時間は流れ、20-18、日経大の 2 点リードで第 1 ピリオド終了。

## 第 2 ピリオド

開始早々、九共大は # 2 2 河井、# 1 大江のシュートで逆転に成功する。しかし日経大は # 9 山崎、# 3 1 矢野のシュートで反撃し、九共大にリードを許さない。中盤、日経大が # 9 山崎のスティールから得点を奪い、残り 7 : 5 4、九共大はたまたずタイムアウトを請求。反撃したい九共大は、果敢にシュートを狙うも、点差が縮まらない。終盤、勢いに乗った日経大は # 1 武田、# 9 山崎の連続 3 P シュートで一気に突き放しにかかるが、九共大 # 7 持橋が意地を見せ、44-36、日経大 8 点リードで前半を折り返す。

## 第 3 ピリオド

前半同様、日経大は # 9 山崎の 3 P シュート、九共大は # 2 2 河井のリバウンドシュートで得点し、両者一步も譲らない白熱したゲームを展開する。九共大は、リバウンドでセカンドチャンスを作り得点を重ね、徐々に自分達のリズムを掴む。日経大は、ゾーンディフェンスに切り替えるが、テンポ良くシュートを放つ九共大のリズムを変えられない。終盤、九共大 # 1 0 片峯が連続でジャンプシュートを決め、60-56、九共大が 4 点差まで詰め寄り最終ピリオドへ。

## 第 4 ピリオド

点差を縮めたい九共大は、# 1 0 片峯のジャンプシュート、# 2 5 野口の合わせからのシュートで 1 点差まで詰め寄るも、なかなか逆転することができない。ここで日経大は、# 7 鄭、# 9 山崎が立て続けに 3 P シュートを決め、突き放しにかかる。九共大は # 1 1 久保田が 3 P シュートを決め必死に喰らいつくも、時間は流れ試合終了。序盤から一進一退の白熱した戦いを繰り広げたこの一戦は、75-69 で日経大が勝利した。